

令和4年度事業計画

第1章 事業方針

一昨年から、全世界に広がる新型コロナウイルス感染症は、変異株の出現で新たな感染拡大を引き起こしつつ今日に至っています。特に、昨年秋ごろから変異ウイルス（オミクロン株）による感染が世界的に再拡大となっており、京丹後市においても、今年に入り若年層を中心に感染が拡大し、その家族を中心とした自宅待機などの措置により、経済活動や社会活動など自粛傾向となっています。

こうした状況は、人と人との出会いの場、活動の場を減少させ、これまでから課題であった地域内でのつながりの希薄化を助長することとなっています。本会としては令和4年度に市との連携を強化する中で、つながりづくりや相談窓口機能の強化など積極的な事業展開を図ることとしています。

また国においては、社会福祉法が一部改正される中で、生活課題を抱える住民を支援する体制や、住民が地域福祉を推進するために必要な環境を一体的かつ重層的に支援することができるように「重層的支援体制整備事業」が創設されました。

本会では、この事業の一翼を担うべくその前段として「共助の基盤づくり事業」や「自立相談支援機能強化事業」を令和4年度に新たに受託し、弥栄と久美浜に市民局及び地域公民館と連携して「地域共生ステーション」をモデル的に置き、ささえ合い助け合う地域福祉を推進するため、地域での仕組みづくりを実施するほか、各支所においてはこれまで以上に市と連携した相談窓口機能の強化を図って行きます。

さらに、これまで本会独自で策定していた「地域福祉活動計画」については、市と地域福祉推進の理念・方向性を共有化するべく、新たに「第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画」として一体的に策定しました。令和4年度の事業計画は、これを基に策定しており、市民一人ひとりの地域に対する思いや福祉に対する意識を高めるとともに、制度・分野ごとの「縦割り」を超えて、地域住民が主体的に参画し、地域をともに創っていく地域共生社会の実現を目指します。

今年度の主な目標

- 目標1 支え合う人づくり
- 目標2 安心・安全の仕組みづくり
- 目標3 ふれあいの場づくり
- 目標4 生涯現役を支える環境づくり
- 目標5 社協運営の基盤づくり

第2章 事業計画

目標1 支え合う人づくり

1 多様な価値観を認め合う活動の推進

年齢・性別・国籍・障害のあるなしなどにかかわらず、すべての人の地域社会や経済活動、文化活動の参加を推進するため、人権尊重の意識の醸成と福祉教育を推進します。

【主な取り組み】

- 広報紙・ホームページ・Facebook・ケーブルテレビ等を活用し、地域福祉に関する情報や活動についての広報
- 学校・地域・事業所等と連携した人権学習会及び福祉学習会の実施

2 地域福祉活動推進の担い手の育成と支援

福祉委員の役割について理解を広げ、誰もが福祉活動推進の担い手になる意識づくりと、福祉委員の学びの場づくりと活動支援を行います。

【主な取り組み】

- 福祉委員活動に必要な情報や事例提供と研修会の実施
- 民生委員・児童委員と福祉委員との連携支援

3 市民活動の育成と支援

一人でも多くの方が市民活動に参加することで「地域力」を高めるため、ボランティアや新たな市民活動者の育成と支援を行います。

【主な取り組み】

- 地域課題や生活課題の情報の発信による参加の動機付けと参加支援
- 生活支援体制整備事業（居場所づくり・地域別担い手養成講座）の推進
- ボランティアセンター事業によるボランティア活動の推進
- オープンミーティングにおける市民による活動企画と仲間づくり支援
- 共同募金運動の推進

目標2 安心・安全の仕組みづくり

1 包括的な支援体制の強化

地域生活での困りごとについて分野にとらわれず包括的に受け止め、連携して解決へ向けた支援を行うことができるよう、相談支援体制を整えます。

また、支援を必要としている方やその家族が、地域において安心して日常生活が営めるよう、保健・医療・福祉・地域で包括的に連携しながら支えます。

【主な取り組み】

☆市民局・地域公民館と連携し「地域共生ステーション」による総合相談支援活動（自立相談支援機能強化事業）の実施

- ・生活福祉資金事務受託事業の実施
- ・福祉サービス利用援助事業（福祉サービスの利用援助と日常的な金銭管理）の実施
- ・権利擁護支援体制整備推進事業（普及啓発・育成・しくみづくり）の実施
- ・家計改善支援事業の実施
- ・居宅介護事業（久美浜支所 障害がある方へのホームヘルプサービス）の実施
- ・訪問介護事業（久美浜支所 介護保険制度によるホームヘルプサービス）の実施
- ・介護予防・生活支援サービス事業（訪問型・通所型・緩和型）の実施
- ・通所介護事業（京丹後市網野デイサービスセンター）の実施
- ・介護老人保健施設事業（京丹後市やさか老人保健施設ふくじゅ）の実施

2 支え合いの体制づくりと機能の充実

地域において、こどもから高齢者まで見守り、支え合うことのできる仕組みづくりを、地域全体で創り上げていくよう支援します。

【主な取り組み】

☆共助の基盤づくり事業の実施

- ・高齢者等見守りネットワーク事業の推進
- ・災害時の支援を含むボランティアセンター事業の実施

目標3 ふれあいの場づくり

1 活動拠点の確保・創出

地域内で地域福祉活動を行うための拠点となる場所や資源について検討し、活動拠点づくりを推進します。

【主な取り組み】

- ・地域資源についての検討の場づくり
- ・感染症予防に関する環境整備支援

2 市民全体の交流の場づくり

すべての人が地域でつながりを持ちながら暮らしていけるよう、居場所づくりや交流の場づくりを支援します。

【主な取り組み】

- ・住民の交流やサロン活動等、市民による地域福祉の活動支援
- ・婚活支援センター事業の実施

目標4 生涯現役を支える環境づくり

1 健康づくりの推進

生涯現役で健康で生き活きとした生活をおくることが出来るよう、健康づくりや食育に関する活動を支援します。

【主な取り組み】

- ・健康維持向上のための啓発
- ・介護予防活動の支援
- ・食を通じた交流の場づくりの支援

2 社会参加しやすい環境づくりの推進

誰もがいつでも地域活動などに参画できるよう、その手段の確保とバリアフリーとユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

【主な取り組み】

- ・アクティブシニアの育成と活動支援
- ・研修や講座、イベントを通じた社会参加のきっかけづくり
- ・福祉有償運送事業の実施

目標5 社協運営の基盤づくり

1 役員・職員の資質向上

事業計画や会議等を通じ役職員間の情報共有を図るほか、研修会や学習会を通じた職員の育成を図ります。

【主な取り組み】

- ・組織の運営
- ・役員研修会、職員研修会等の実施

2 組織経営の強化

事業計画やアクションプラン等に基づき、効率的な組織運営、安定した法人運営を目指します。

【主な取り組み】

- ・自主財源を確保するための寄附や会員制度の啓発強化
- ・事業ごとの進捗状況の確認及び課題の抽出
- ・事業の継続・見直しの検討

3 組織内の連携強化

支所委員会及び地域委員会との連携を図り、取組の方向性の確認や情報共有を図り、地域における福祉活動を推進します。

【主な取り組み】

- ・支所委員会合同会議の開催
- ・地域福祉委員会合同会議の開催